

事業シート(令和2年度決算)

o.下水道事業_1

事業名	11100 営業費用(管きよ費、処理場費、総係費、減価償却費他)	予算	会計	17	下水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	下水道事業費用		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	営業費用		根拠計画		下水道ビジョン・経営戦略		
			目								
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 ・施設の維持管理を適切に行い、施設の健全化及び長寿命化を図る。 ・下水道受益者に対し、下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した下水道事業の運営を行う。 ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進し、できるだけ多くの市民に下水道を使用してもらう。 ・下水道事業の経営の効率化・透明化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し必要に応じて修繕を行う。 ・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的な修繕に迅速に対応する。 ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する。 ・汚水処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する。 ・受益者分担金・負担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う。 ・下水道接続率の向上のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と広報・戸別訪問等による水洗化啓発を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
生活排水処理率	93.8%	94.2%	95%
安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われていると感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			2,780,584	3,059,584	2,968,334	2,968,334
特定財源						
国費(農村漁村地域整備交付金10/10)			50,000	50,000	32,000	32,000
県費						
起債						
その他財源			2,730,584	3,009,584	2,936,334	2,936,334
個票枝番	主な事業内容					
	管きよ施設の維持管理		140,890	140,890	127,207	127,207
	処理施設の維持管理		733,941	745,941	699,551	699,551
	減価償却費		1,789,743	2,056,743	2,049,555	2,049,555
	資産減耗費		28,018	28,018	27,998	27,998
	マンホールカード、カラーマンホールの製作		720	720	95	95

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		900,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,157,706	2,995,039	2,995,039	214,455	
			△ 50,000	
3,157,706	2,995,039	2,995,039	264,455	
査定額	説明			
152,575				
743,270				
2,022,335				
40,490				
270				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道料金現年度分収納率 99.07% ・負担金現年度分収納率 99.34% ・分担金現年度分収納率 100% ・経費回収率 86.26% ・水洗化人口 76,210人 ・有収率 72.24% ・管きよ修繕 103か所 ・水洗化啓発文書の配布による水洗化向上施策の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響などにより、下水道使用料収入が減少した。 ・料金収入の確保と負担の公平性の観点から、料金滞納の未然防止に努めるとともに、適切な債権管理を行う必要がある。 ・管きよ修繕等により、有収率の向上に努める必要がある。 ・下水道事業の経営安定化を図るため、生活排水処理率のさらなる向上を目指し、引き続き下水道接続の啓発活動を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

o.下水道事業_1

事業シート(令和2年度決算)

o.下水道事業_2

事業名	12100 営業外費用(預託金、支払利子、消費税他)	予算	会計	17	下水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	下水道事業費用		まちづくり戦略			
			項	2	営業外費用		下水道ビジョン・経営戦略			
			目							
担当課	水道部 下水道課	内線	2264	根拠計画						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 ・施設の維持管理を適切に行い、施設の健全化及び長寿命化を図る。 ・下水道受益者に対し、下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した下水道事業の運営を行う。 ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進し、できるだけ多くの市民に下水道を使用してもらう。 ・下水道事業の企業会計化により、経営の効率化・透明化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道接続率の向上のための水洗便所等改造資金融資預託金 ・下水道施設整備に伴い起こした企業債の利息、等
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
生活排水処理率	93.8%	94.2%	95%
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			476,283	485,733	471,976	471,976
特定財源	国費()					
	県費()					
	起債()					
その他財源			476,283	485,733	471,976	471,976
個票枝番	主な事業内容					
	水洗化資金融資預託金		6,000	6,000	1,200	1,200
	地方債利子		350,301	350,301	346,540	346,540
	消費税		104,000	99,450	95,750	95,750

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
346,975	360,875	360,875	△ 115,408	
346,975	360,875	360,875	△ 115,408	
査定額	説明			
6,000				
312,375				
41,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還 ・生活排水処理率向上のための水洗化資金融資に対する預託
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るように努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

o.下水道事業_2

事業シート(令和2年度決算)

o.下水道事業_3

事業名	21100	管きよ施設費	予算	会計	17	下水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
				款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
				項	1	建設改良費		下水道ビジョン・経営戦略				
				目	1	管きよ建設費		根拠計画				
担当課	水道部 下水道課		内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 処理区域の再編により、維持管理・施設更新費用の削減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化したマンホール蓋を計画的に更新する。 下水道接続の希望者に対し、下水道本管までの管きよ整備を行う。 処理区域の再編整備を計画的に行う。
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
生活排水処理率	93.8%	94.2%	95%
安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われていると感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			191,754	203,054	150,161	150,161
特定財源	国費 (社会資本整備総合交付金1/2)		70,500	72,150	52,000	52,000
	県費 ()					
	起債 (市債)		98,100	86,500	80,500	80,500
その他財源			23,154	44,404	17,661	17,661
個票枝番	主な事業内容					
	汚水管きよ布設、マンホール蓋取替		147,300	158,600	147,108	147,108
◎ 1	下水道処理区域再編整備		40,000	40,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		233,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
326,837	283,409	283,409	91,655	
101,450	101,450	101,450	30,950	
193,400	154,400	154,400	56,300	
31,987	27,559	27,559	4,405	
査定額	説明			
145,800				
125,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 未整備地域(冬頭町・西之一色町)の管きよ整備 301.1m マンホール蓋の更新整備 146箇所 中継施設の設備更新 14箇所 処理区(特環福地・農集上中・農集荒城)再編整備詳細設計の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 河川改修等関連事業の実施に合わせ、未整備地域の管きよ整備に着手した。 下水道ビジョン及び下水道事業ストックマネジメント計画に基づき、マンホール蓋の更新や中継施設の設備更新を計画的に行った。 投資効果が高く実効性のある処理区の統合に着手した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

o.下水道事業_3

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	21100 管きよ施設費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	17	下水道事業会計	担当課	下水道課
枝番・内容	1 下水道処理区域再編整備		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	1	資本的支出		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	建設改良費	内線	2264	
			<input type="checkbox"/> H31新規・拡充		目	1	管きよ施設費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・処理区域の統廃合による再編整備の実施により、下水道事業の経営の効率化を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・再編整備計画の基礎となるデータの調査及び検討 ・統廃合に伴う協議書・認可変更等の基礎資料作成 ・統合に必要な管きよの設計及び工事 ・廃止する施設(敷地)の取り扱いについて検討
----	---	----	---

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	40,000
主な経費	委託料	
対前年度増減額(当初予算)		40,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	40,000
	繰越	
	補正等	
	最終	40,000
執行額		0
対前年度増減額(決算)		0

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	125,000
主な経費	工事請負費	
	路面復旧費	
対前年度増減額(当初予算)		125,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・処理区域再編整備計画策定 事業費なし
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・処理区域再編整備計画を策定する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・3処理区の連絡管路詳細設計 ①上中(久々野) ②荒城(国府) ③福地(奥飛驒)
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・6月～10月 処理区統合詳細設計業務委託

事業実績・評価等	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・処理区再編に係る接続管きよ詳細設計業務 ①久々野町無数河地内(農集上中処理区 → 特環久々野処理区) ②国府町西門前他地内(農集荒城処理区 → 特環国府処理区) ③奥飛驒温泉郷福地他地内(特環福地処理区 → 特環新平湯処理区)
[評価]	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり年度内に事業着手した。しかし、統合に係る法手続きに時間を要したため繰越実施となった。 ・統廃合予定日に影響が生じないよう工程調整を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・予定どおりに事業を進め、早期の処理区域の統合を図る。 ・3処理区以外の処理区の統合に向け、詳細な検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・3処理区の連絡管路布設工事 ①農集上中処理区 → 特環久々野処理区(R3～R4) ②農集荒城処理区 → 特環国府処理区(R3) ③特環福地処理区 → 特環新平湯処理区(R3～R4)
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～8月 工事説明会の開催 ・4月～10月 岐環協飛驒支部と協議 ・9月～3月 工事実施 ・3月末 農集荒城処理場の接続切替(農集上中・特環福地はR4年度末を予定)

事業シート(令和2年度決算)

o.下水道事業 5

事業名	21200 処理場建設費	予算	会計	17	下水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費	根拠計画	下水道ビジョン・経営戦略				
			目	2	処理場建設費						
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 耐用年数の経過等により老朽化及び機能が低下した宮川終末処理場の設備及び機器の更新・長寿命化を行い、処理場の機能維持を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 宮川終末処理場の老朽化した設備及び機器の計画的な更新及び長寿命化工事を実施する。 特定環境保全公共下水道処理場の長寿命化計画に基づき、老朽化した施設や機器の更新を計画的に実施する。 農業集落排水施設・設備の機能診断結果に基づき更新・長寿命化を図る。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗
下水道処理施設数	50施設	50施設	47施設

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			557,998	637,804	426,363	426,363
特定財源	国費(社会資本整備総合交付金1/2.5.5/10)		252,150	269,997	174,330	174,330
	県費					
	起債(市債)		275,000	315,400	219,300	219,300
その他財源			30,848		32,733	32,733
個票枝番	主な事業内容					
	公共下水道宮川終末処理場沈砂池設備長寿命化		415,000	456,206	268,448	268,448
◎ 1	公共下水道宮川終末処理場中央監視設備長寿命化		12,000	12,000	10,154	10,154
	公共下水道宮川終末処理場水処理棟耐震化					
	処理施設の長寿命化		119,500	157,740	136,703	136,703
	公共下水道宮川終末処理場汚泥焼却炉長寿命化(旧炉設備改造)		8,000	8,360	8,360	8,360

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		444,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
520,039	560,060	560,060	2,062	
250,050	250,050	250,050	△ 2,100	
210,300	248,300	248,300	△ 26,700	
59,689	61,710	61,710	30,862	
査定額	説明			
105,000	沈砂池設備長寿命化工事(H31~R3継続費)			
306,000	中央監視設備長寿命化工事(R2~R4継続費)			
※	水処理棟耐震診断			
40,100	11施設			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 沈砂池整備更新(平成31年度~令和3年度継続事業)の実施 中央監視設備更新(令和2年度~令和4年度継続事業)の実施 特定環境保全公共下水道処理場の長寿命化を図るための設備更新の実施 N=6処理場 農業集落排水処理施設の長寿命化を図るための設備更新の実施 N=8処理区
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 下水道ビジョン及び下水道事業ストックマネジメント計画の方針に基づき、計画的な設備更新を実施している。 施設の多くが供用開始後相当の年数が経過し老朽化が進んでいるため、予防保全による安定した処理機能の保持が重要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・水処理棟の耐震診断に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

o.下水道事業 5

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	21200 処理場建設費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	17	下水道事業会計	担当課	下水道課
枝番・内容	1 公共下水道宮川終末処理場中央監視設備長寿命化		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	1	資本的支出		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	建設改良費	内線	2264	
		<input type="checkbox"/> H31新規・拡充		目		2	処理場建設費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能が低下した宮川終末処理場中央監視設備の更新・長寿命化を行い、処理場の機能維持を図る。	概要	・監視制御設備の更新 ・監視制御室の改修
----	---	----	-------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	12,000
主な経費	・委託料 ・工事請負費	
	対前年度増減額(当初予算)	
		12,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	12,000
	繰越	
	補正等	
	最終	12,000
執行額		10,154
対前年度増減額(決算)		10,154

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	306,000
主な経費	・委託料 ・工事請負費	
	対前年度増減額(当初予算)	
		294,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 監視制御設備工事 監視制御室改修工事 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事監理業務(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 施工監理
[スケジュール]	・9月~3月 長寿命化工事・工事監理業務

事業実績・評価等	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 監視制御設備工事 監視制御室改修工事 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事監理業務(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 施工監理
[評価]	<ul style="list-style-type: none"> 下水道経営戦略及び下水道整備5か年計画どおり実施した。 新技術を用いてイニシャル及びランニングコストの縮減を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 事業進捗を図り、処理機能の保全に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 監視制御設備工事 監視制御室改修工事 宮川終末処理場中央監視設備長寿命化工事監理業務(令和2~4年度継続事業) <ul style="list-style-type: none"> 施工監理
[スケジュール]	・4月~3月 長寿命化工事・工事監理業務

事業シート(令和2年度決算)

o.下水道事業 7

事業名	21300 有形固定資産購入費	予算	会計	17	下水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。	
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略				
			項	1	建設改良費		根拠計画				下水道ビジョン・経営戦略
			目	3	有形固定資産購入費						
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 災害に伴う大規模停電時において、マンホールポンプ施設を正常に稼働し、汚水処理を継続的に実施する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 停電時に、常時稼働が必要な幹線上のマンホールポンプに発電機を設置する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
			10,000	14,400	11,484	11,484
特定財源						
国費 (社会資本整備総合交付金1/2)			3,500	6,800	4,181	4,181
県費 ()						
起債 ()						
その他財源			6,500	7,600	7,303	7,303
個票枝番	主な事業内容					
	非常用発電機の整備		7,000	11,400	9,782	9,782

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,400	3,400	3,400	△ 6,600	
1,700	1,700	1,700	△ 1,800	
1,700	1,700	1,700	△ 4,800	
査定額	説明			
3,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 非常用発電機3台購入
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の電源喪失時であっても、主要中継施設の電源を確保する体制を整備した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 非常時の電源確保機器として適正かつ効果的な運用を図る <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

o.下水道事業 7